

留学先大学： ヴェネツィア大学
 留学先での所属学部・研究科： Humanities
 留学先での在籍身分： 交換留学生
 留学期間： 2013 年 9 月～ 2014 年 6 月
 神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部
 学年（出発時）： 3年生
 本報告書記入日： 2013 年 11 月 16 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

ヴェネツィアに住む人のブログ等
 以前留学した先輩の話も参考にしました。

住居について

- ・住居のタイプ： 大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に） _____
- ・住居（寮，アパート）の名前： Junghans
- ・部屋の種類： 一人部屋 二人部屋 その他（具体的に） _____
- ・ルームメイト： 現地学生 留学生（出身国： _____） その他（具体的に） _____
- ・どのように探しましたか。： 大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に） _____
- ・大学までの通学時間・手段： 15～30分，徒歩、水上バス
- ・住居の周りの環境はどうか。：

ヴェネツィア本島ではなく、すぐ近くの小さな島の中にあり、観光地ではないので静かです。
 島の中にも徒歩圏内でいくつかスーパーもあります。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

昼はピザやパニーノなどを買って食べる人が多いですが、夜はたいてい寮で自炊しています。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

大学の斡旋ですぐにみつかりました。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期： 出発前 到着後
- ・履修登録の方法： On-line International Office等の仲介 その他（具体的に） _____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。： 無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。： はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	LETTERATURA GIAPPONESE CLASSICA	RUPERTI Bonaventura	1.5h	6	30人程 度	
2	LETTETURA GIAPPONESE	BIENATI Luisa	1.5h	6	50人程 度	
3	LINGUA GIAPPONESE	MARIOTTI Marcella Maria	1.5h	12	20人程 度	
4	STORIA DELLA MUSICA MEDIEVALE E RINASCIMENTALE	QUARANTA Elena	1.5h× 3回	6	20人程 度	
5	CLA	PAOLA Begotti	2.5h× 2回		20人程 度	
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業の人数はそれぞれの授業によって全く異なります。成績評価の仕方も教授により筆記の場合もありますが、口頭試験を行う場合が多いようです。試験はまだ先なので、留学生がまた違った扱いを受けるのかははっきりとわかりません。日本語の授業にも、補助の形で参加させていただいています。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00		授業4	授業2				
10:00	授業1						
11:00							
12:00	授業4			授業4			
13:00							
14:00	授業3	授業5		授業5			
15:00							
16:00							
17:00		日本語会 話の補助					
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

ヴェネツィアでの暮らしが始まって2か月半ほどが経過しました。はじめは日本での生活とは違うことがたくさんありすぎて、戸惑ってばかりの毎日でしたが、そろそろ様々な手続きなどが終わってこちらの生活にも慣れ、落ち着いて日々を過ごせるようになってきました。

ヴェネツィア大学はイタリア内では最高水準の日本語教育がされている大学ということもあり、一学年につき数百人の日本語学科の学生がいます。そのため、私たち日本人に対して非常に友好的な学生が多いです。日本語会話のクラスに補助として参加させていただいたりしているので、イタリア人の学生と友好を深める機会がたくさんあり、彼らと交流を深めることで語学上達の助けともなっていて、こちらとしては非常にありがたい環境においていただいていると思います。

ヴェネツィアという街は本当に「水の都」という名の通り、街中に水路の張り巡らされた美しい街です。街の中心部に行けば毎日たくさんの観光者の人々が訪れ、非常に活気をもってにぎわいをみせています。ただ、実際この場所に暮らすとなると大変なことも多々あります。ヴェネツィアというのは古い建物が多いため、よく設備が故障していたり不備があったりします。また、冬になると高潮の影響で街自体が水に覆われてしまうため、その影響で水上バスが運行取りやめになったり、道を歩くのも困難な状況になります。しかし、このような経験はきっとなかなかできるものではないので、プラスに捉えてこれからも楽しみつつ留学生生活を過ごしていきたいと思っています。